

ボーリング柱状図

調査名 舞鶴中ブロック小中連携校(仮称)新設工事地質調査業務委託

ボーリング									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート

ボーリング名	No.13		調査位置	福岡市中央区舞鶴2丁目6番6号			北緯	33° 35' 32"				
発注機関	福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課			調査期間	平成22年10月22日 ~ 22年10月25日			東経	130° 23' 29"			
調査業者名	株式会社和見地質コンサルタント 電話(092-861-6421)		主任技師	持田拓児		現場代理人	持田拓児	コア鑑定者	持田拓児	ボーリング責任者	山田孝弘	
孔口標高	TP +2.32m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	YSO-1H		ハンマー 落下用具	トンビ
総掘進長	27.41m	度	0°	向				エンジン	ヤンマー製(NFD-9型)		ポンプ	SP-40

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試験名および結果	採取深度 (m)	採取番号	採取方法	室内試験 ()	掘進月日
											深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	0		10	20						
1	0.92	1.40	1.40		埋土					10/22 1.60													
2	-0.18	1.10	2.50		砂質土																		
3	-1.38	1.20	3.70		粘性土																		
4					砂質土																		
5	-2.98	1.60	5.30		砂質土																		
6	-4.18	1.20	6.50		粘性土																		
7																							
8																							
9																							
10					砂質土																		
11																							
12																							
13	-11.28	7.10	13.60																				
14																							
15					粘性土																		
16	-14.18	2.90	16.50																				
17																							
18																							
19					砂質土						18.15	11	11	12	34	34							
20											18.45												
21																							
22	-20.28	6.10	22.60																				
23	-21.48	1.20	23.80		粘性土																		
24																							
25					風化頁岩	青灰			風化著しく固結粘土化している		24.15	10	10	12	32	32							
26	-23.38	1.90	25.70								24.45	12	14	14	40								
27					頁岩	青灰			コアは塊状にて採取される。ハンマーの軽打で割れる硬さ		25.15	15	17	18	50								
28											25.45	15	17	18	50								
29	-25.09	1.71	27.41								26.15	15	19	16	50								
											26.42	15	19	16	50								
											27.15	15	19	16	50								
											27.41			6	26								

・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります。現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
 ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。